

学校だより 1月号

令和7年1月8日
鴻巣市立小谷小学校

【学校教育目標】

小谷っ子

夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

TEL 048 (548) 1004

FAX 048 (547) 1467

URL <https://koya-e-konosu.edumap.jp/>

e-mail koya-e@city.konosu.ed.jp

毎月19日は「食育の日」です



令和7年の始まり 夢・希望をもって

校長 棚澤 大輔

令和7年となりました。本年もよろしくお願いいたします。

この年末年始は比較的天候に恵まれました。年越しの行事なども順調に進めることができたのではないのでしょうか。小谷っ子も家庭のお手伝いをしつつ、思い思いの冬休みを過ごすことができたことでしよう。

楽しい冬休みを終え、今日から3学期が始まりました。学校生活においては今年度のまとめの時期となります。今年度身につけるべき内容が身についたかどうかを確認し、4月からの新たな学年につなげていくこととなります。今年は特に、小谷小学校のまとめを行うという特別な年でもあります。本校は今年度、「一人一人を大切に 一つ一つを丁寧に 一日一日を思い出深いものに」を学校経営方針として掲げ取り組んできました。今3学期も小谷小学校で過ごす毎日が思い出深いものとなるよう、保護者や地域の皆様とともに協働・共育で教育活動に取り組んでまいりたいと考えています。



さて、先日発行された埼玉県広報誌「彩の国だより」の特集に「県内スポーツチーム応援宣言」が掲載されていました。県内を中心に活動しているプロ・トップスポーツチームの紹介がされていたのですが、その数を見てびっくり。実に20ものチームが埼玉県を本拠地として活動しているのだそうです。今やこうした状況は埼玉県のみならず、日本中多くの地域でスポーツが盛んに行われています。

実際、年末年始も多くのスポーツ大会が開催されていました。私もスポーツが大好きで、テレビを中心にではありましたが、冬休み中に多くのスポーツ観戦をしました。中でも、現地で観戦・応援をしたのが箱根駅伝です。今大会には知人の選手が走るということもあり、大磯まで足を運びました。この選手は少年野球で私の息子と一緒に活動していた方でしたが、以前箱根駅伝に出場されたご自身の祖父の姿を追い、将来は箱根駅伝を走りたいと夢を語っていました。あれから10年ほど経過して、今回見事夢を叶えたわけです。日本全国から箱根で走ることを目指して多くの若者が各大学に進学する中、箱根駅伝に出場できるのは20大学。出場する各チームの中で10人しか走れないわけですから、出場までの道のりは非常に険しいものです。そうした中で出場をつかんだ彼のこれまでの努力は並たいていなものではなかったことでしょう。それを支えたのはやはり、選手であった祖父へのあこがれを通して得た自分の夢・希望であったと思います。私が彼を応援したのは残り1キロほどの地点で体力的には苦しかったはずですが、彼の走りは前をしっかり見据え、腕と足をしっかりと動かし、仲間の待つ中継所に向かって全力で風のように走り抜けていきました。そうした彼の姿を見て、夢・希望が日々目標をもって生きていく原動力になることをあらためて彼から学ばせてもらいました。

先ほど紹介した埼玉県のプロ・トップスポーツチームによる地域貢献やスポーツ振興への取組に関する新聞報道を目にしたことがあります。試合の合間を縫って地域や学校に足を運び、子どもたちと交流することを通して夢や希望を与えてくれる存在になっているのだそうです。スポーツに限らず、人に夢や希望を与えることのきっかけは先人・先輩方の姿です。子どもにとっては周囲の大人も先輩となります。子どもたちが、これから生きていく上での夢や希望がもてるよう、日々子どもたちと接する我々教職員も夢や希望をもって生き生きと生活していく姿を見せていかねばと、新年を迎えるにあたり心新たにしたところです。



最後に。今年の干支である巳年の特徴には以下のようなものがあると言われているそうです。①再生と変革②知恵と洞察力③成長と新たなスタート④静寂と内省。4月から新たなスタートを切る小谷っ子にとって巳年にふさわしいチャレンジングな年となるよう、また、子どもたちが自分の「夢・希望」に向かって一歩ずつ歩み成長していけるよう、最後まで教職員一同力を合わせ学校教育活動に取り組んでまいります。保護者や地域の皆様におかれましては、本校の教育活動への変わらぬご理解とご支援、ご協力をお願いいたします。